



青山 smile 通信

～みんなが笑顔になれる学校づくり～



令和5年11月1日

大津市立青山小学校 生徒指導通信



10月のソーシャルスキル 友達の話上手に聴こう



10月は、4年担任出演の動画「友達の話上手に聴こう」を視聴しました。

動画視聴後は、それぞれの学年の発達段階に応じて、1, 2年生は①「学級の係のネーミングを考える場面」②「好きなものを教えてね」、3, 4年生は①「お楽しみ会の出し物を考える場面」②「好きなものを教えてね」、5, 6年生は①「お楽しみ会の出し物を考える場面」②「じっくり聴こう1分間」についてリハーサル（ロールプレイ）をしました。

1 リハーサル①をしました

学年ごとに上記の場面①について、2人組または3人組で、話す人、聴く人A、聴く人Bなどの役割を決めてリハーサル（ロールプレイ）をしました。

2 リハーサル②をしました

学年ごとに上記の場面②について、2人組または3人組で、話す人、聴く人、アドバイザーやインタビュー役などの役割を決めてリハーサル（ロールプレイ）をしました。

3 児童の振り返りより

- ❖話している時にうなずいて、目を見ていてくれたら聞いている時も話している時も気持ちよかった。相手の方を向いているけれど、うなずいていない時があるから、うなずいて話を聞きたい。
- ❖あいさつと同じで、相手の目を見て話を聞くことが大事。友達と上手に話したり聞いたりできる人は、人前で話すことができるのだと思う。
- ❖相手の目を見てうなずいたり、相づちを打ったりして聴いていたら、相手と自然にふつうに上手に話せた。
- ❖友だちの話がくわしく聴けて、人の話を聴くのは大事なことだと思いました。これからいろいろな人の話を聴きのがさないことをしたくなりました。
- ❖友達に話を聴いてもらったら、うなずいたり、「そうだね」や「同じ」などと言ってもらってうれしかった。聴くときはしっかり聴くと、聴くのが楽しくなってきた、もっと聴きたいと思った。
- ❖ともだちの目を見て話すと、相手も聴いているんだなと思える。
- ❖上手に聴いている時は、なんだかいつもよりも話の内ようが入ってくるなと思いました。相づちを打つと、相手が笑顔になってくれていてうれしかったです。
- ❖やっぱり聞く人が上手に聞いてくれると、その人とまた話したくなかったし、話すのがとても楽しかった。ふだん、何気なく友達と話している時、自分はどうかだかなと思うと、相づちを打つても相手の目を見れていなかったり、終わりまで聞いていなかったりしたかなと反省点やこれから生かせることが見つかった。